

工業の概況

～平成29年工業統計調査結果（確報） より～

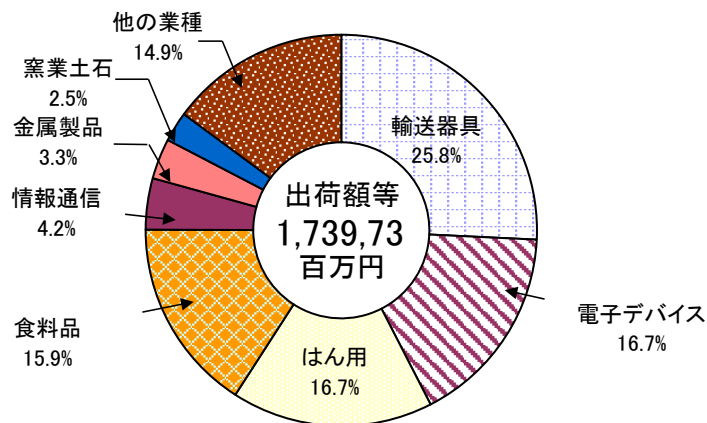
平成28年の本県の生産活動を見ると、製造品出荷額等（従業者4人以上の事業所）は、1兆7,397億3,300万円と、前回調査に比べて1,115億2,600万円（6.8%）の増加となった。

これを業種別に見ると、最も増加した業種は、輸送用機械器具製造業909億6,800万円（増減率25.5%）、次に、電子部品・デバイス・電子回路製造業の284億1,100万円（同10.8%）、食料品製造業は43億8,800万円（同1.6%）など14業種であった。

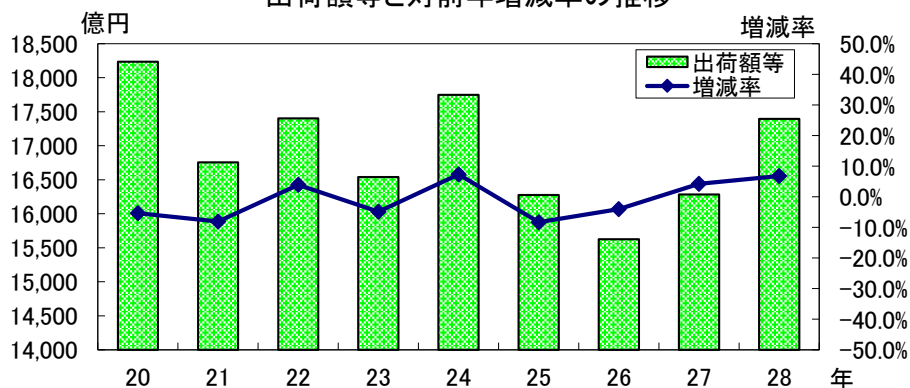
一方減少した業種は、はん用機械器具製造業▲214億6,700万円（同▲6.9%）、飲料・たばこ・飼料製造業▲61億2,800万円（同▲16.4%）、プラスチック製品製造業▲22億1,500万円（同▲10.8%）など7業種であった。

この結果、業種別構成比は、輸送用機械器具製造業25.8%（4,481億1,500万円）で最も大きく、以下、電子部品・デバイス・電子回路製造業16.7%（2,905億5,400万円）、はん用機械器具製造業16.7%（2,897億1,300万円）、食料品製造業15.9%（2,774億2,700万円）という順になっており、これら4業種で全体の75.1%（1兆3,058億900万円）を占めている。

出荷額等の産業別割合



出荷額等と対前年増減率の推移



注1:「23」、「27」の数値は経済センサス-活動調査の数値、その他の年は工業統計の数値である。
 注2:「27」の製造品出荷額等については、個人経営調査票による調査分を含まない。

(県統計課)